



2022年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社 広濟堂ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 黒澤 洋史
(コード番号 7868 東証 第1部)
問合せ先 経営企画部 部長 小嶋 裕史
電 話 (03) 3453-0557

配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

本日開催の取締役会で、2022年3月期の期末配当予想について、下記の通り修正することを決議しましたのでお知らせいたします。決議しましたのでお知らせいたします。

なお、2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想につきましては、現時点で修正の予定はございません。

記

1. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月15日発表)		—	—
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

2. 配当予想の修正の理由

当社は事業環境の変化に耐えうる健全な財務体質を維持するとともに、事業拡大のための内部留保を高めながら、株主の皆様への安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当社は、当社グループの中長期的な企業価値の向上ひいては株主共同の利益の向上のため、前期までに不採算事業の整理、市場ニーズに合致した工場再編や人員合理化等を実施してきました。今期以降は、株主様をはじめとするステークホルダーの利益を高めるため、財務基盤の安定化向上を重視しつつ、新たな投資計画に基づく当社事業の収益性の再構築が最優先課題であると判断しました。その結果、期末配当金につきましては未定としておりましたが、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

なお、2021年12月10日付で公表した「第三者割当による新株式の発行、及び自己株式の処分、及び新株予約権（行使価額固定型）の発行並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり資金調達を行っております。当該資金調達により急激な市場の需要変化に応えられるサービスへの転換や事業領域の拡張を推進していくための成長戦略として、各事業への投資と有利子負債の圧縮に資金を投じていく計画であり、株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるような努めてまいりますので、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上